

# ゆずりば



特定非営利活動法人 関西芸術文化支援の森 ゆずりは

ゆずりはロゴデザイン：京都市立芸術大学デザイン科 辰巳 明久 教授 監修  
同大学院生 黒木 雅己 & 山崎 綾子 制作



←ユズリハの花 (4月～5月)



←ユズリハの木

縁起物として、正月や祝い事の飾り物にされることもあるそうです。



←ユズリハの実

## “ゆずりば” がスタートしました!

この度、兵庫県内唯一の音楽科を有する兵庫県立西宮高等学校の地から、音楽という芸術を発信し、さらには音楽のみに留まらず幅広い芸術文化活動を推進していくために、特定非営利活動法人「関西芸術文化支援の森ゆずりは」が誕生しました。「ゆずりば」という名前は、植物のユズリハからとったものです。ユズリハという植物の名は、新しい葉が伸びて古い葉が落ちることから世代が絶えることなく引き継がれていくことを意味しています。私たちもこのユズリハのように、若い人たちの芸術活動を応援し、支えていけるように心を込めて活動していきたいと考えています。皆様にもこの会の趣旨をご理解いただき、「ゆずりば」の活動を末永くご支援いただければ幸いです。

## 挨拶

代表理事 和泉 喜久男

会員の皆様には、元気で過ご  
ごしのことと存じます。

私は、今年三月に兵庫県立  
西宮高等学校を最後に退職しま  
した、和泉喜久男と申します。  
現在は、尼崎市にあります関西  
保育福祉専門学校の校長として  
勤務しています。



さて、ようやく NPO(特定非  
営利活動) 法人「関西文化支援の森 ゆずりは」が正式に  
認可されました。その経緯を説明しますと、私は三年前  
から県立西宮高等学校長として勤務していました。二年  
目を迎えました時に竹内泰弘教諭(現在は県立青雲高校  
勤務)から本校音楽科の卒業生に多く演奏する機会を  
与えられないかという相談がありました。当時、竹内教諭  
は、音楽科の一年生の担任でもありましたが、その前も  
音楽科の担任を三年間しており、卒業生から演奏する  
機会が少ないと聞いているとのことでした。何とか演奏  
の機会を与える支援ができないだろうか、それには NPO 法  
人を立ち上げるのも一つの方法ではないかということ  
でしたので、お互いに勉強しようということになりました。  
ほとんどは、竹内教諭が NPO 法人に詳しい方への相談や  
関係機関への資料の取り寄せなどをしてくれました。お  
よそ一年間をかけ、二人で煮詰めてきたと思います。そ  
の結果、設立目的は、兵庫県はもとより広く我が国の芸  
術・文化活動の活性化を図るため、若手芸術家の活躍の  
場を地域で支援する法人ということにしました。いよいよ  
協力していただける方に声をかける段階まで来ました。

そうこうしている間に、私自身退職の  
年となりましたが、音楽科教員を  
はじめ、県立西宮高等学校同窓会会長の乾  
征夫氏、当時の楽友会会長(音楽科の  
保護者会)三田裕美氏、音華会会長(音  
楽科の同窓会)葉谷佳苗氏などに相談

をしたところ、積極的に協力しましょうということになり  
ました。また、音楽科の教員として長く活躍されました成  
瀬修氏、吉永陽一氏も賛同して頂きました。また、楽友会  
の小池敦子氏は、記録、文書発送など事務処理関係を担当  
してくれることになりました。その他、芸術に造詣が深い  
ということで、宮本美代子氏も加わって頂くことになり  
ました。総勢 14 名の理事が誕生することになり、兵庫県  
知事に対して設立認証申請をしたのは、4月22日。兵庫県  
知事名の認証書は、7月20日付けで届きました。早速、  
竹内教諭と私で神戸法務局西宮支局に登記申請をしたの  
は、7月21日。登記完了は7月26日でした。これを受  
け、7月30日には、臨時理事会を開き、ロゴマークや今  
後の動きについて、話し合いました。

そして、ようやく、この度、会員に対して初めての会員  
通信を発行することができたのです。これも、この法人の  
趣旨に賛同して頂きました会員の皆様のご理解とご協力の  
賜であると感じております。これからは、ホームページ  
も充実させ、目的が達成できますように、鋭意取り組ん  
でいきますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上  
げます。

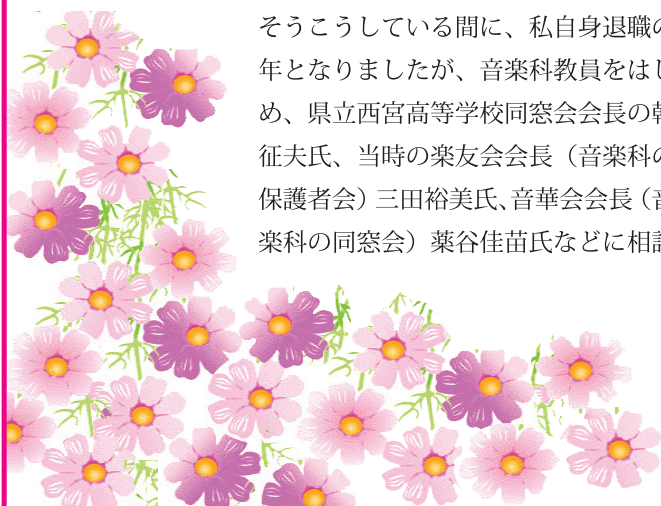
## 同窓会も「NPO ゆずりは」を応援します

兵庫県立西宮高等学校 同窓会会長 乾 征夫

このたび発足しました「NPO ゆずりは」(愛称)は県  
立西宮高等学校の音楽科卒業生のみならず、若手演奏家の  
演奏活動を支援する NPO 法人です。音楽に対する情熱と  
優秀な技量をもちながらも、大学、大学院卒業さらには留  
学してきた卒業生たちが演奏の機会をなかなか得ること  
ができないでいる現状があります。このような同窓生を応援  
して、わたしたちの生活の回りに少しでも多くの素晴らしい  
音楽が満ち溢れる環境を生み出して行きたいと願ってい  
ます。

県西の同窓生の皆様も、同期の同窓会の開催の際や個  
人的なグループの集まりの時など更には企業での催しの際  
などにもぜひ音楽演奏を企画の中に加えてください。演奏  
人数、曲目、出演料などご希望に応じていろいろと調整  
いたします。

全国的にみても優秀な音楽家集団が身近にいるのですか  
ら、彼らのためにも、私たちの心豊かな生活のためにも、  
同窓会としては「NPO ゆずりは」を応援しています。ご  
協力よろしく願いいたします。



## 「ゆずりは」の誕生を祝して

兵庫県立西宮高等学校  
1987年度～2006年度音楽科長 成瀬 修

特定非営利活動法人関西芸術文化支援の森「ゆずりは」が設立され、音楽科卒業生の活躍の場が増えることは誠に喜ばしいことです。過去に楽友会が発送していた学校行事案内のダイレクトメールの中に音楽科卒業生と現役生との結びつきを考えて、卒業生や講師の演奏会の案内を出来る限りお知らせしてきましたが、楽友会の資金難のため行事案内は葉書に変わり情報提供が出来なくなりました。

また、音楽科創設の一人として音楽科の発展と卒業生の活躍に少しでも貢献できればと思い、県立美術館のロビーコンサート、県民会館のロビーコンサート、ヤマハのハイライトコンサート、県のイベントでの演奏会(年間十二回位)など孤軍奮闘頑張ってきました。この度、団体としての支援母体が出来たことを大変嬉しく思います。この会が益々発展し卒業生の活躍の場が広がる事を心から願っております。

### 【 ゆずりは 理事氏名 】

代表理事 和泉 喜久男  
専務理事 三田 裕美  
理事 乾 征夫・成瀬 修・吉永 陽一  
宮本 美代子・薬谷 佳苗  
長谷場 純一・堀川 恵生  
林 香世・山本 龍弥・佐藤 裕美子  
竹内 泰弘・小池 敦子 (順不同)

NPOとは Non Profit Organization,

すなわち、直訳すると非営利(営利を目的としない)団体ということです。

NPO法人は、NPO法(特定非営利活動促進法)に基づいて都道府県または内閣府の認証を受けて設立された法人のことです。「特定非営利活動」とは、法が定める17の分野に当てはまるものであって、不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とする活動をいいます。

活動の理念に賛同し、支援したいと思うNPO法人が見つければ、寄付をしたり会員になることで活動を支援することができます。会報を読んだりイベントに参加することで、より深くその団体の活動を理解することができます。一人一人が問題意識を持ち、活動したり支えたりすることで、社会をよりよいものに変えていく力になるのです。



## ゆずりは会員の皆様へ

音楽科卒業生 薬谷 佳苗



竹内先生

から、NPO設立

のお話をうかがった時は、若き音楽家のためにこれほどの熱意をもって、また壮大な構想をもって動き出そうという方がいるのだということに、正直大変驚きました。まだまだ日本でクラシック音楽家

にそれほどまでに価値を見出して下さる方が少ないからです。演奏で生活ができるのはほんの一握り、多くの若い音楽家は才能があるにもかかわらず、演奏の機会すら得ることができずにうもれていくのが現状です。

演奏の機会を得るためにオーディションをうけても、その後に待っているのは大量のチケットの山と、高額な負担金、ということも少なくありません。音楽のために仕事をし、仕事のために音楽ができなくなっていく。運よく仕事をもらっても、安い出演料で、過酷な演奏条件、ということも多いのです。これではよい音楽家は育ちません。

昔からヨーロッパには、『よい聴衆がよい音楽家を育てる』という言葉があります。

音楽を理解し、愛して下さる会員の皆様に感謝するとともに、未長くゆずりはの活動を支えていただき、いろいろなアイデアやご意見を賜りますようお願いいたします。

理事には私がお世話になってきた、音楽を、また音楽家をこよなく愛して下さっている先生方が数多く就任されています。先生方とともに、若い音楽家たちが夢をあきらめることなく、また、よい演奏家として立っていけるよう、私も微力ながら応援したいと思っております。

### 【お問い合わせ先】 随時会員募集!

関西芸術文化支援の森ゆずりは 事務局

TEL: 080-3760-4623

E-mail: yuzuriha-art@softbank.ne.jp

http://www.yuzuriha-art.or.jp/ (準備中)

## ☆☆☆ コンサート情報 ☆☆☆

### 《平成 23 年》

10月22日(土) **県立三田西陵高校 ふれ愛コンサート**



(兵庫県立三田西陵高等学校体育館にて、13:00 開演 入場自由)

ゆずりはからは、第Ⅱ部(14:50~15:20)に2名がゲスト出演します。

三田西陵高校様のお計らいにより、NPO会員向きに30席をご用意させていただいておりますので、どうぞ皆様こそってご参加ください。

11月11日(金) **近畿中央病院 オータムコンサート**

(病院講堂にて、17:00~入場無料)患者様優先ですので、立ち見をご覧ください。

11月16日(水) **県立尼崎稲園高校 芸術鑑賞会**

ステージスタッフ10名ボランティア募集! (伊丹ホールにて午前11時~16時)  
お手伝いくださる方は事務局までご連絡下さい!

### 《平成 24 年》

3月16日(金) **第5回音華会コンサート** (西宮プレラホールにて、入場料 1500円)

ゆずりはより会員10名にチケットを各1枚プレゼントいたします。

(詳細は後日ホームページにてお知らせ)

3月23日(金) **ゆずりは主催コンサート**

(松方ホールにて) 詳細は、追って会報誌やホームページでお知らせします。

4月6日(金) **第2回「歩こうよ」コンサート** (ベガホールにて 入場無料)

他にも演奏会やイベントを企画中です。決まり次第お知らせしますので、お楽しみに!

### スタインウェイピアノ工房を見学に行きましょう!

日時: 11月6日(日) 11:00~12:30頃(現地解散)  
場所: 大阪市浪速区 松本安生氏 スタインウェイ工房  
集合: 午前10:30 JR芦原橋駅  
費用: 1人500円(ワンコインレクチャー)

参加希望者を20名募集! ご希望の方は事務局メールまたは下記番号までFAXにてお申し込み下さい。

申込み必須事項: 会員氏名、参加希望人数、電話番号  
申込先FAX: 078-219-9811 (小池)

定員になり次第締め切ります。また先着20名の方には、後日改めて詳細をお知らせいたします。

### 音楽がとけ込む街の風景♪



9月、会員のNさんと、東灘区で評判のケーキ屋さん“シンフォニーナガノ”さんに行ってきました。“シンフォニー”という名前の由来は、お菓子のシンフォニーを奏でて食べる人に幸せを感じてほしい、というオーナーさんの願いからだとか。そのお菓子作りには、技術・製法・信念・素材の4拍子を大切にするという職人さんの思いが込められ、何より素材の鮮度にこだわって作られているそうです。クラシック音楽の流れる店内には、色とりどりの美味しそうなケーキが並んでいました。常時40~50種類のお菓子が並べられているそうです。デコレーションケーキの種類も多く、12~15種類あるということでした。ケーキの名前も、「メロディ」「ラルゴ」「カノン」など音楽にまつわるものが、また、音符を型どったクッキーも可愛くて目を引きました。音楽科の卒



業生や吹奏楽部の学生さんのアルバイトが多いというのは、やはり音楽を奏でる気持ちと共通するお店の思いが伝わったからでしょうか。

今年3月には、第2号店(摂津本店)もオープンしたとか。皆さんもぜひ、美味しいケーキのシンフォニーを味わいに行ってみてくださいね。

取材協力 シンフォニーナガノ 本店

神戸市東灘区田中町 3-18-22 TEL: 078-413-0026

(A・K)

